

入院基本料等の施設基準に係る届出書添付書類

保険医療機関名 _____ 病棟数 _____ 病床数 _____

届出区分 _____ 届出時入院患者数 _____ 人

看護配置加算の有無（該当に○） 有 ・ 無

急性期看護補助体制加算の届出区分（該当に○） 1 ・ 2 ・ 無

看護補助加算の届出区分（該当に○） 1 ・ 2 ・ 3 ・ 無

○1日平均入院患者数〔A〕 _____ 人（算出期間 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日）

① 月平均1日当たり看護配置数 _____ 人

② 看護職員中の看護師の比率 _____ %（月平均1日当たり配置数：看護師 _____ 人）

③ 平均在院日数 _____ 日（算出期間 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日）

④ 夜勤時間帯（16時間） _____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分

⑤ 月平均夜勤時間数〔（D-E）／B〕 _____ 時間

⑥ 月平均1日当たり看護補助者配置数 _____ 人（急性期看護補助体制加算・看護補助加算等を届け出る場合に記載）

看護要員数(常勤換算数) 看護師 _____ 人 准看護師 _____ 人 看護補助者 _____ 人

勤務計画表

| 種別 ^{※1} | 番号 | 病棟名 | 氏名 | 雇用・勤務形態 ^{※2} | 夜勤の有無 | | 日付別の勤務時間数 ^{※5} | | | | | 月勤務時間数 (延べ時間数) | (再掲) 夜勤専従者及び月16時間以下の者の夜勤時間数 |
|-----------------------|----|---------------------------------|----|-----------------------|--------------------------|----------------------|-------------------------|---------|---------|-----|--------------|-------------------|-----------------------------|
| | | | | | (該当する一つに○) ^{※3} | 夜勤従事者数 ^{※4} | 1日 曜 | 2日 曜 | 3日 曜 | ... | 日 曜 | | |
| 看護師 | | | | 常勤・非常勤・兼務 | 有・無・夜専 | | | | | | | | |
| | | | | 常勤・非常勤・兼務 | 有・無・夜専 | | | | | | | | |
| 准看護師 | | | | 常勤・非常勤・兼務 | 有・無・夜専 | | | | | | | | |
| | | | | 常勤・非常勤・兼務 | 有・無・夜専 | | | | | | | | |
| 看護補助者 | | | | 常勤・非常勤・兼務 | 有・無・夜専 | | | | | | | | |
| | | | | 常勤・非常勤・兼務 | 有・無・夜専 | | | | | | | | |
| 夜勤従事職員数の計 | | | | | | [B] ※4 | 月延べ勤務時間数の計 | | | | | [C] | |
| 月延べ夜勤時間数 | | | | [D-E] | | 月延べ夜勤時間数の計 | | | | | [D] | [E] | |
| 1日看護配置数 ^{※6} | | [(A/届出区分の数 ^{※7}) × 3] | | | | 月平均1日当たり看護配置数 | | | | | [C/(日数 × 8)] | | |

〔急性期看護補助体制加算・看護補助加算等を届け出る場合の看護補助者の算出方法〕

| | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 看護補助者のみの月延べ勤務時間数の計〔F〕 | |
| みなし看護補助者の月延べ勤務時間数の計〔G〕 | 〔C〕－〔1日看護配置数×8×日数〕 |
| 1日看護補助配置数 ^{※6} | 〔（A／届出区分の数 ^{※7} ）×3〕 |
| 月平均1日当たり看護補助者配置数 | 〔F＋G／（日数×8）〕 |

〔記載上の注意〕

- ※1 看護師及び准看護師と看護補助者を別に記載すること。なお、保健師及び助産師は、看護師の欄に記載すること。看護部長等、専ら病院全体の看護管理に従事する者及び病棟勤務と当該保険医療機関附属の看護師養成所等の専任教員、外来勤務、手術室勤務又は中央材料室勤務等とを兼務しない看護要員の数及び勤務時間は除くこと。
- ※2 病棟と他部署等との兼務または専任の看護職員が病棟勤務する場合は雇用・勤務形態の兼務に○を記入すること。
- ※3 夜勤専従者は、夜専に○、夜勤時間帯の勤務が月16時間以下の者は、無に○を記入すること。
- ※4 夜勤有に該当する者について、夜勤を含めた交代勤務を行う常勤者（夜勤専従者は含まない）は1を記入し、病棟兼務及び非常勤職員の場合は、1か月間の病棟勤務の実働時間を時間割比例計算した数を記入すること。
なお、急性期看護補助体制加算又は看護補助加算については、看護補助者の夜勤従事者数を記入しなくてよい。
- ※5 上段は日勤時間帯、下段は夜勤時間帯における所定の勤務時間数をそれぞれ記入すること。
- ※6 小数点以下切り上げとする。
- ※7 届出区分の数とは、当該区分における看護配置密度（例えば10対1入院基本料の場合「10」、急性期看護補助体制加算1の場合「50」）をいう。

〔届出上の注意〕

- 1 届出前1ヶ月の各病棟毎の勤務計画表（勤務実績）及び2つの勤務帯が重複する各勤務帯の申し送りの時間が分かる書類を添付すること。
- 2 7対1特別入院基本料及び10対1特別入院基本料を算定する場合には、看護職員の採用活動状況等に関する書類を添付すること。

一類感染症患者入院医療管理料の施設基準に係る届出書添付書類

| | |
|-------|--|
| 指定年月日 | |
|-------|--|

[記載上の注意]

- 1 様式 5 から 9 を添付すること。なお、様式 9 に合わせ日々の入院患者数等により、看護師の配置状況が分かる書類を添付すること。
- 2 感染症法第 6 条第 12 項に規定する特定感染症指定医療機関又は同法第 6 条第 13 項に規定する第一種感染症指定医療機関であることがわかる書類を添付すること。
- 3 当該届出に係る治療室の配置図及び平面図（面積等がわかるもの。）を添付すること。